



やはた

The Salvation Army YAHATA Corps



八幡小隊に関わりのある皆様

「わたしは、平和をあなたがたに残し、わたしの平和を与える。わたしはこれを、世が与えるように与えるのではない。心を騒がせるな。おびえるな。」
ヨハネによる福音書14章27、28節

5月の連休を迎えました。新緑の中、お出かけの予定をされる方もあります。

聖書では、人生を旅に例えている個所もあります。山あり谷あり、荒れ野や嵐の中、航海を旅するような経験をすることもあります。そういう時に、頼りになるのが信仰です。信仰は信頼です。神への信頼、それは人間の発想から生まれたものではなく、聖書を通して、神ご自身がお与えになるものです。信頼しなさいと、神様が招いておられる力強いメッセージが書かれています。今回は、聖書の御言葉からいくつか紹介したいと思います。

「神はわたしたちの避けどころ、わたしたちの砦。苦難のとき、必ずそこにいまして助けてくださる。」(詩編46編2節)

「一生の間、あなたの行く手に立ちはだかる者はないであろう。わたしはモーセと共にいたように、あなたと共にいる。あなたを見放すことも、見捨てることもない」。(ヨシュア記1章5節)

「心を騒がせるな。神を信じなさい。そして、わたしをも信じなさい。」(イエス・キリストヨハネ14章1節)

「わたしは、平和をあなたがたに残し、わたしの平和を与える。わたしはこれを、世が与えるように与えるのではない。心を騒がせるな。おびえるな。『わたしは去って行くが、また、あなたがたがたのところへ戻って来る』。」(ヨハネ14章27、28節)

この約束通り、キリストは復活して最初に弟子たちの前に現れた時「平和があるように」と弟子たちに声をかけられたのです。

信頼するとはどういう状態のことでしょう。キリストの弟子たちが、ガリラヤ湖で嵐に遭遇した時、乗っていた船が沈みそうになりました。その一方、同じ船に乗っていたイエス・キリストは寝ておられたというのです。神への信頼は、嵐の中でも母親の腕の中ですやすやす眠る赤ちゃんのように、信じる者に信頼と、神がお与えになる全き平安を与えます。ふさわしい聖書のことばが必ずあります。ぜひ見つけてください。

今月も、皆さんの健康が支えられ、良い歩みがなされますように、神様の豊かな御祝福をお祈りいたします。

発行 2025年5月



福岡県北九州市八幡東区
昭和2-4-5

TEL (093) 652-1584

FAX (093) 482-5077

E-mail: yahata@jap.

salvationarmy.org

小隊士官 樋口和光

小隊士官 樋口愛子

樋口少佐 携帯電話番号

070-1390-5365

2025年救世軍標語
「信仰の遺産の上に築く」
(テモテへの手紙二1章14節)



■八幡小隊 聖別会(礼拝)のご案内

5月11日(日) 10:30a.m.

母の日サンデー聖別会

母を思い、感謝し、母を与えてくださった神に感謝しつつ共に礼拝します。ぜひ、ご家族でお出かけください。

■ユーチューブ配信のご案内 小隊での聖別会のメッセージや動画は、YouTubeの検索、救世軍八幡、または Salvation Army Yahata でいつでも視聴できます。